

22日、セレモニー開催

銀座通 商店街 シリコンバレー構想

大牟田市の「まちづくり基金」事業のひとつ、銀座通商店街の「まちなかシリコンバレー構想」。空き店舗の改装工事も終了し、十二日にオープニングセレモニーを開催。大牟田出身で音楽バンド「infinity」のボーカリスト、長友俊世さんも応援に駆けつける予定。

シリコンバレー構想は、中心市街地活性化のために、商店街に人の流れを取り戻す「交流サロン」事業と、IT技術を使った新規事業、雇用を生み出す拠点事業で構成。有明高専の石

川洋平准教授の研究室メンバーを中心に学生たちと、有明高専OBで佐賀大学大学院に在籍している野口卓朗さんが考案し銀座通商店街に提案。

商店街も「ITと商店街の融合は面白い試み」と賛同し「まちづくり基金」に事業提案。補助事業として認められ市から店舗改装費など約二百万円の補助を得て、今年一月から店舗改装工事に着手。二月末にほぼ完成した。

具体的には、改装した店舗一階部分はIT技術をはじめ様々な研究者、地域

住民、高齢者から子どもまで幅広い世代や人材が集まる勉強会や交流会、商店街の歴史など知識の伝承といった交流事業に取り組む。

二階部分では、IT企業の誘致や、野口さんたち研究室のメンバーらが立ち上げたプロジェクトの拠点として、多機能型端末の開発などに取り組む。

銀座通商店街は「オープニングセレモニー当日の